



ネイチャーセンターだより

2018年8月号

新・いきもの図鑑



エゾオグルマ (キク科)

ヒマワリに似た花をつけるキク科の植物で、
しゅんくにたい ぞ すな ぐんらく
春国岱の海岸沿いの砂地に群落がいくつも
あります。エゾオグルマの葉は、
にくあつ
肉厚でうらに細かい毛がすき間なく生えており、表
面がテカテカしているのが目立ちます。こ
れは、葉からの水分の蒸発を^{じょうはつ ふせ}防いだり、^{えん}塩
ぶんが体内に入るのを^{ふせ}防いだり、強風が吹い
たときに、^{すなつぶ}砂粒によって^{きず}傷つけられるのを
ふせ防ぐためです。砂浜に生える植物には、同
じような特徴の葉をもつものが、^{とくちょう}ほかにも
何種類も見つかります。

【参考文献】北海道の花 (2013)・石狩市ホームページ <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/site/kaihinskyokubutu/>

8月の見どころ予報

【野鳥】

水^{みづ}辺や干^{かわ}潟には、北^{きた}の地方で繁殖を終えたシギ・チドリ類^{りゅう}が渡^{わた}ってきます。キアシシギは、
ひかくてき
比較的、体が大きいので観察しやすいでしょう。自然学習林では、今年生まれたハシブト
こんぐん
ガラやヒガラなどのカラ類が混群を作って、行動しているのが見られるでしょう。



ウンラン



ハマニガナ



ハチジョウナ



キアシシギ 防波堤の上や、小さな水たまりなどにいる



オオシバナ ヒバリコースの木道沿いの塩性湿地に多い

【植物】

春国岱の草原が少しずつ、緑色から茶色に変
化し始めます。海岸の砂れき地では、背丈が
ひく低いウンランや、ハマニガナ、ハチジョウナ
など黄色の花が目立つでしょう。塩性湿地で
えんせいしつち
は、オオシバナやアッケシソウの茎が少しづ
ごうよう
つ紅葉してゆきます。

見どころMAP

駐車場から約 2.5 km 地点のシカ柵周辺で
エゾフウロが咲いています



- 観察路 (ヒバリコース 1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース 1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース 0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース 0.5km、約15分)

- 観察路 (小鳥の小道 1.4km、約30分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

※蚊やマダニ対策をしてご利用ください (肌を出さない・虫よけスプレーを使う)

トピックス

オオムシクイ確認

6月10日、12日、14日、19日 ネイチャーセンター付近で「チュチュリ チュチュリ チュチュリ…」という三拍子の特徴的なさえずりを聞きました。

オオムシクイはカムチャツカから千島列島、知床半島にかけてのごく狭い範囲の森林で繁殖する小鳥です。姿は本州、九州、四国の亜高山帯～高山帯で繁殖するメボソムシクイにそっくりで、元は同じ種類とされていましたが、2008年に発表された論文等で別種であることが提唱され、2012年に出版された日本鳥学会の「日本鳥類目録改訂第7版」では別種とされています。

繁殖の開始が遅いようで、今回の記録は繁殖地に向かう途中と思われます。6月12日に録音した声は、当センターのフェイスブックの同日付の動画でお聞きになれます。

facebook

<https://www.facebook.com/shunkunitai/videos/1680658165345985/>

出典：齋藤武馬. 2011. 生態図鑑メボソムシクイ. Bird Research News Vol.8 No.11



シギ・チドリ類の渡り

8月から9月にかけて、春国岱しゅんくにたいなど風蓮湖ふうれんこの周辺には、ロシア北部やアラスカなどで子育てを終えたシギやチドリの仲間がたくさん渡ってきます。ネイチャーセンターのレンジャーは毎年、7月下旬～9月上旬までに4回、風蓮湖を車で一周して、春国岱ふくを含む12ヶ所の観察地点でこれらの渡り鳥たちの数を数える調査を行っています。昨年の調査結果は下の表のとおりです。羽数は4回の調査のうち最も数の多かった日の合計数で、上から羽数の多い順に並べています。

今年もシギ・チドリ類の渡りが始まっています。
さてどんな結果になるのでしょうか？

種名	最大羽数	最大日の時期
キアシシギ	997	8月上旬
トウネン	928	9月上旬
メダイチドリ	475	8月上旬
アオアシシギ	97	7月下旬
ミユビシギ	47	9月上旬
シロチドリ	43	9月上旬
キョウジョシギ	30	8月上旬
ムナグロ	15	8月下旬
ミヤコドリ	7	7月下旬・8月下旬
イソシギ	6	9月上旬
ダイゼン	4	9月上旬
エリマキシギ	4	8月下旬
タカブシギ	3	8月下旬
ホウロクシギ	2	9月上旬
ソリハシシギ	2	9月上旬
ハマシギ	2	9月上旬



表 2017年の風蓮湖のシギ・チドリ類調査の結果

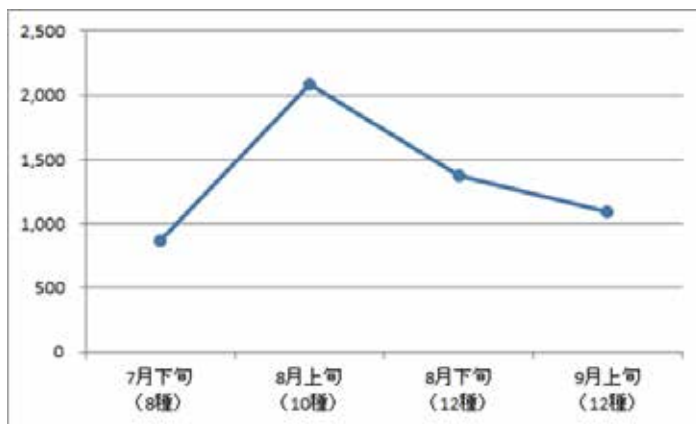
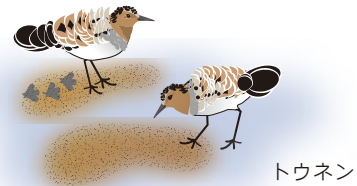


図 2017年秋の風蓮湖のシギ・チドリ類の合計数の推移

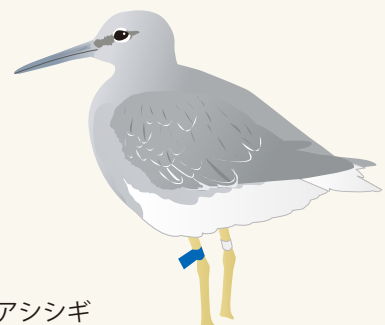


春国岱クイズ

8月はシギやチドリの仲間が、北極圏などでの子育てを終え、群になって風蓮湖に立ち寄っていく季節です。春国岱と風蓮湖では、今までに55種類ものシギ・チドリ類が観察されており、中にはとても珍しい記録も含まれています。

さて次のうち、日本では春国岱で初めて記録されたシギの仲間はどれでしょうか？

- ① キアシシギ
- ② コキアシシギ
- ③ オオキアシシギ



イラストはキアシシギ
個体識別のため、青いフラッグを付けています

イベント情報！

お問合せ・お申込みはネイチャーセンターへ
お申込み方法は直接・電話・メールでお願いします（連絡先は下記に）
お申込み時は参加者全員のお名前、ご連絡先、小・中・高生は学年をお知らせください

ミュージカルの
観劇は無料です！



しめっち子ども交流会

8月5日（日）
パート1.

9：30-10：00 ミュージカル
「天使が町にやってきた～春国岱から～」

劇団シンデレラによる特別公演！

夢と希望と冒険と自然との共存をテーマに、大人から子どもまで楽しめるファミリーミュージカルを日本全国で公演している「劇団シンデレラ」が愛知県から春国岱にやってきます。根室の生きものや自然をテーマにしたオリジナルミュージカルです。ぜひ足をお運びください。会場：春国岱ネイチャーセンター2階

ボランティアグループ「スंक」の活動

ボランティアグループ「スंक」は、現在17名が登録し、月に一度定例会を開き、行事の企画を立てるなど活動内容を話し合っています。7月は「夏休み直前！工作教室」を開催し、15名の小学生親子が魚箱を作り、色がついたおが粉を使って、好きな絵を描いて工作作りに熱中しました。

今後は自然の中であそびながら学ぶ「ネイチャーゲーム」などを計画しています。イベントの開催日時は、当センターのフェイスブックのほか、根室市の広報誌やフェイスブック、わんぱくチャレンジ通信などでご確認ください。

また、会員募集の行事を10月30日に開く予定です。ご興味のある方は、どなたでもご参加いただけます。

※募集は約1ヶ月前から開始します



フィールドマナーを守って

自然と他の利用者にご配慮ください

1. 観察路から外れないようにしてください
2. 動植物の採取や捕獲はしないでください
3. ゴミはお持ち帰りください
4. 所定の場所以外での喫煙はできません
5. 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
6. キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください。



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp 最新情報はF Bをご覧ください

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆休館日：8月1・8・13・15・22・29日

9月5・12・18・19・25・26日

◆開館時間：9：00～17：00

◆団体でご利用の方へ（要事前申込）

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。
クイズのこたえ ② コキアシシギは北アメリカに生息するシギですが、まれに迷って日本に飛んでくることがあります。1979年8月に春国岱で観察された記録が、日本で初めての記録となりました。オオキアシシギも北アメリカからまれに迷って来る種類で、春国岱では1995年8月に記録されています。キアシシギは風蓮湖では最も数多く見られる種類です。
出典：根室市教育委員会、2005. 根室市鳥類生息調査報告書。



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録